

vol.54 デザートネット

ワンポイント刺繡から大判印刷までおまかせ

三郷市彦成 1-406
048-959-0748
<http://www.dessert-net.com/>



つぶちゃん、三郷市役所の職員さんが夏にクールビズで着ているボロシャツの胸に、かいちゃんつぶちゃんの刺繡があるでしょ。
今日は、その刺繡加工を手がけている工房を見に行ってみよう♪

訪れたのは、三郷市彦成の住宅地にある「デザートネット」さん。
衣類を中心に、スクリーン印刷や刺繡、縫製加工などを行っていて、チームウエアや作業着、オリジナルTシャツなど、幅広い製品の加工を手掛けている。
カタタタ…っとミシンの音が響く工房内へ入ると、ご主人の田切さんが出迎えてくれたよ。

田切さんは、10代後半からこの道に入ったベテランの加工職人さん。

受注から納品まで全て1人でこなしているんだって、すごいなあ。

作業中だったのは大きなミシン！

たくさんの糸が掛けられるようになっていて、針もいっぱい並んでいる。

これが刺繡を行うミシンなんだって！

家庭用ミシンとは随分違うね、つぶちゃん。



一口にアウトドアと言っても、屋外BBQから本格的なテントでの宿泊、キャンピングカーで自然と親しむなど、その遊び方は様々。その人がイメージするアウトドアスタイルに合わせて、道具や使い方を提案してくれるのがこのお店の特徴なの。
オーナーの堀之内さんが選び抜いた商品は、使い勝手とセンスの良さが評判で、遠方から訪れるファンも多いんだよ。



珍しそうに眺める私たちに、田切さんが特別に刺繡作業を見せてくれたよ。
デザインパターンを登録すると、必要な色の糸を自動で切り替えながら刺繡していくんだって。
シャツの胸ポケットあたりに刺繡をする位置を決めたら、台に固定してスタート！
何が仕上がるかなあと見ていたら、あれ、「かいちゃん」と「つぶちゃん」だー♪



布への印刷は、スクリーン印刷のほかにも、「インクジェット印刷」や「転写」などいろいろな印刷方法があるんだって。
プリントしたい面の材質やインクによって、出来上がりの印象が変わるから、イメージにあった色・風合いかだせるか、素材に合わせた見極めが必要で、まさに腕の見せどころ。田切さんの職人技が光るよ。

「デザートネット」さんは、少量からでもほんとに気軽に注文を受けてくれるし、プリント・刺繡したいものの持ち込みにも対応してくれるから、ぜひぜひ相談してみて。



チームやサークルで、オリジナルTシャツなんて作ったら、仲間との距離がぐっと近くなりそうだね、つぶちゃん♪